



トップメッセージ

当社は昭和49（1974）年の創業以来、一貫してスイッチング電源をはじめとする各種電源の開発製造を通じて、ここ飯田市を拠点に実績を重ねてまいりました。

今日、信頼をいただいているお客様はすでに300社を超え、その分野も多岐に渡ります。特に、公共的設備及び産業用生産設備におけるエレクトロニクス機器の電源部を担う企業としての社会的責任を自覚し、先端技術の開拓ならびに設計、生産、品質管理、信頼性管理の充実には常に全力で取り組んでおります。

これからも当社はおお客様の新しいニーズにお応えできますよう、全社員が最善の努力を続けてまいります。

何卒、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 及川一正



本社工場全景

経営理念

1. 「ユーザー」「社会」「社員」という”3つの公”への責任を果たし、また奉仕します。
2. 企業活動に必要な「人材の登用」、「製品の選定」、「資金の調達」は、道徳・倫理・正義に基づいて行います。
3. 一度世に出した製品を生産し続けることを義務と考えます。
4. 「技術開発」に常に専念し、「品質」の向上、「納期」の短縮、「価格」の低減に努めます。

会社概要

社名	アジア電子工業株式会社
設立年月日	1974年6月10日(昭和49年)
資本金	10億円
代表者名	代表取締役社長 及川一正
売上高	11億730万円(2018年5月期)
従業員数	82名(男32名、女50名)
事業所	本社工場 (長野県飯田市中村80-1) TEL.0265-25-4171 FAX.0265-25-4172 東京営業所 (東京都町田市南成瀬4-1-19芳成ビル2F) TEL.042-720-3401 FAX.042-720-3403 大阪営業所 (大阪府大阪市淀川区 西中島4-11-27花原第2ビル6F) TEL.06-4806-7221 FAX.06-4806-7223
事業内容	スイッチング電源(DC-DCコンバータ、AC-DCコンバータ、DC-ACインバータ)の開発/設計・製造・販売

会社沿革

1974年 6月	現社長(及川一正)、飯田市錦町で、アジア電子工業(株)設立。資本金400万円。スイッチング方式モジュール電源製造開始。
1979年 1月 11月	資本金800万円に増資。 本社を飯田市大瀬木に移転。
1987年 5月 11月	SMT(表面実装)装置の導入によるDC-DCコンバータ、AC-DCコンバータの製造開始。 DC-ACインバータの製造開始。
1988年10月	CAD(コンピュータ自動設計)を導入。
1991年 3月 4月 8月	EMI試験器を導入。 東京営業所開設。 資本金2000万円に増資。
1994年10月	超薄型DC-DCコンバータ製造開始。 ボンディングマシン、窒素リフロー炉を導入。
1997年12月	資本金1億円に増資。
1998年 4月	本社工場新社屋完成、現在地に移転。床面積3,500m ² 。
1999年 1月	大阪営業所開設。
2009年 5月	SMシリーズ、フルモールドタイプDC-DCコンバータ製造開始。
2016年 1月	資本金7億円に増資。
2016年 6月	資本金10億円に増資。